

入 場 無 料



せんだい移住者・子ども フェスティバル



インターナショナルな友達をつくろう♪ ライブで楽しもう♪
ファミリーで参加しよう♪

14:00-15:30 〈第一部〉 シンポジウム「移住者とその子どもたちの今を考える」

郭基煥さん（東北学院大学准教授）

「石巻市調査から見える外国人被災者の現状」

田所希衣子さん（外国人の子ども・サポートの会）

「移住者の子どもたちの今」

子どもは別のプログラム、そば打ち体験など

16:00-18:00 〈第二部〉 パーティ&各民族の歌・踊り

◇フィリピンコミュニティ ミヤギ

◇馬頭琴 アンナンディン・バヤラト

飲み物、食べ物持ち込み自由、各国料理♪



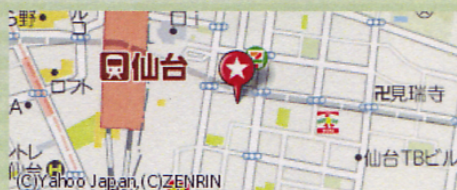
地図:

1. 日時: 10月14日(日) 14:00~18:00

場所: イベントホール松栄6F

仙台市宮城野区榴岡1丁目2-8

最寄駅: 仙台駅[東口1]から徒歩約1分



主催: せんだい移住者・子どもフェスティバル実行委員会

(東北学院大学郭研究室・NPO法人 笑顔のお手伝い・東北ヘルプ・外キ協・フィリピンコミュニティ ミヤギ)

共催: トヨタ財団研究助成プログラム「震災後の東北地域における「多文化共生」と「トランスナショナル・家族」の可能性に関する考察(研究代表: 李善姫(東北大学))

連絡先: 外国人被災者支援センター

〒980-0012 仙台市青葉区錦町 1-13-6-2F

TEL: 022-265-22 16 Fax: 022-263-0521

e-mail: gaisien@topaz.ocn.ne.jp

馬頭琴演奏者アナンティン・バヤラトの紹介：

1970年、中国・内モンゴル自治区シリングゴル県の遊牧民族に生まれる。10歳から馬頭琴を学び、16歳でプロの演奏家になる。内モンゴル師範大学芸術学部卒、2000年来日。仙台を拠点に、全国各地でコンサート活動を展開。その作品の一部は、機内航空の音楽に採用されており、また、歌手—青窈とのコラボレーションや山田洋二監督の映画に奏者として出演するなど幅広い活動を展開している。東日本大震災後は、震災以前から行ってきたチャリティー活動の経験をもとに、サポート活動も展開してきた。

なお、馬頭琴はモンゴルの伝統楽器で、先端に馬の頭の形がデザインされている。また、弦には馬の白毛が使われており、モンゴルでは幸せを呼ぶ楽器とされ、お祝い事には欠かせないものである。

後援：(財)宮城県国際化協会・(財)仙台国際交流協会・せんだい・みやぎNPOセンター
在日本大韓国民団宮城県地方本部

賛同：